

## 地球環境基金助成事業 すすむ!!

今年度で最終年度となる地球環境基金による助成事業が着々とその成果を生み出しています。

10月16日と23日には、喜多方市と会津若松市においてイベント会場を限定する形でのキャンペーン方式の古着回収が実験的に行われました。これは、「福島県内を古着を燃やさない県に!」とのスローガンの下、進めてきた本事業の流れの中で、唯一古着回収ボックス設置に至っていなかった会津地域の方々に、古着リサイクル活動への関心を持っていただくための事業でした。

喜多方市でリサイクル業を営む傍ら、「リサイクルミュージアム・くるりんこ」を開設し、地域の環境教育にも尽力しておられる荒川産業株式会社と連携して、古着だけでなく小型家電や古新聞・古雑誌の回収も併せて行われました。

事前に告知用のチラシを新聞に折り込み、16日には喜多方COOP VALUEぶらざで開催された「COOP組合員の秋祭り」会場、そして23日には会津鶴ヶ城体育館で開催された「会津 環境フェスタ」会場において回収用トラックを持ち込んでのキャンペーン回収が実施されました。両日での回収総量は1.8トン。当初の予想を大きく上回る成果を上げました。

このキャンペーン回収の実施後には、地域内でこうした問題に関心を寄せてくださっている方たちを集めて「会津の古着リサイクルに関する意見交換会」も持たれ、実際に喜多方市内において常設の回収ボックス設置を検討しようという動きに繋がりはじめています。

また、二本松市では浪江町から福島第一原発事故の避難して、二本松市市民交流センターで営業を行っている障がい者自立支援施設NPO法人「コーヒータム」のティールーム内に本会の古着リサイクルブックが今年一杯の期間限定で併設されています。これも地球環境基金助成事業として実施されるものです。

コーヒータムの香り漂うおしゃれな店内では、お茶を飲みがてら本会スタッフの手による選りすぐりの古着に目を留めるお客さんの姿が見受けられます。「古着はゴミではない」私たちのメッセージが伝わる瞬間です。

## いわき市委託事業 レッツ体感・リサイクル! 家族で簡単リメイクコンテスト 参加者募集

昨年度まで産業祭の中で開催されてきたリメイクファッションコンテストが、装いも新たに催されます。

今年の主人公は、KID'S...子供たちです。小学生以下の子供とその家族のペアで、古着リメイクに挑戦してもらおうというものです。家族は、お母さん、おばあちゃん、お父さん、お姉ちゃん...誰でもOKです。コンテストの仕組みもガラリと変わりました。

まずは、ピープルの古着リサイクル活動を体感してもらう為のバスツアーに参加して、回収ボックスに入れられた古着がどのように生まれかわるか、その道筋を理解してもらいます。その後、ピープルで回収された古着の中から自由にリメイクするための素材となるものを1ペア5点ずつ選び出してもらいます。そこでリメイク前の写真をパチリ!持ち帰ってそれぞれに工夫したリメイクを施してもらいます。部門は古着を素材とするリメイクファッション部門と買い物に使えるエコバッグ部門の二つです。

そして、リメイクコンテスト当日。エコバッグ部門は展示して、リメイクファッション部門は、実際に着用して見せ合っこの審査を行います。リメイク前の写真と見比べて、どれだけ上手く元の素材を生かしたかが審査の鍵。縫製技術の良し悪しよりもアイデアと家族の共同作業が評価されるコンテストです。

古着を燃やしてしまわない社会を作るための第一歩。是非、お子さんと一緒にご参加下さい。



## ぼくとわたしの海辺のクリスマス

津波による被災から復活を遂げた小名浜さんかく倉庫潮目交流館で、子どもたちに楽しいクリスマス会のプレゼントを下記の要領で行います。これは、古着リサイクルの推進を始めとして、循環型社会の創生に向けた活動を実践している本会が、子供立ちに向けた「遊ばなくなったおもちゃも簡単にゴミにしてしまうのではなく、もう一度貴重な資源として目を向けよう!」というメッセージを込めて実施するものです。対象は小学校低学年以下のお子さんとそのご家族。遊ばなくなってしまうおもちゃを手には是非お集まり下さい。

- 日時 平成23年12月18日(日) 午後2:00~4:00
- 会場 小名浜さんかく倉庫潮目交流館
- 内容
  - おもちゃの交換会
  - ミニコンサート(スペシャルゲスト)
  - ビンゴゲーム大会・ティーパーティー
  - サンタクロースからのプレゼント
- 参加資格 事前申込みを行った親子グループ50組、子供さんの年齢は小学生低学年以下、保護者1名と小人2名程度で1グループ
- 参加費 無料
- 申込み方法 参加希望者はファックス(住所/氏名/電話番号/グループ参加者数および子供さんの年齢明記)にて事前申込みを行うこと 申し込み先本会事務局 締め切り 12月8日
- 参加者準備品
  - 子供さん一人あたり一つの遊ばなくなってしまうおもちゃを持参。会場内で自分たちの手でラッピングとメッセージを施して、おもちゃの交換会の中で交換する。被災などの事情で準備が難しい場合には事前申し込みの際事務局に申し出ていただき、事務局がおもちゃを準備する。
- 主催 特定非営利活動法人 ザ・ピープル TEL/FAX 0246-52-2511  
いわき市小名浜地区復興支援ボランティアセンター TEL/FAX 0246-92-4298

## チャリティーおさがりバザー開催! リスポ



本年度第2回目となるおさがりバザーが、11月26日・27日の2日間に渡って小名浜タウンモールリスポで開催されました。今回のバザーも前回と同じく、震災に負けずに頑張っている子育て真っ最中のお母さん方を応援したいとの思いで、1着100円の価格で販売しました。初日から早速、子供連れ

のお母さん方で会場は賑わいました。どのお母さんも、山積みになった子供服の中からわが子に似合うぴったりの洋服を選んでいたのには私達スタッフ一同、ただただ関心するばかりでした。今回のバザーの収益金は2日間で290,000円。この収益金は東日本大震災の支援のために活用させていただきます。皆様の温かなご協力、本当にありがとうございました。

## イベントカレンダー

- 12月1日(木) ..... 上荒川ヨークベニマルついたちバザー
- 18日(日) ..... ぼくとわたしの海辺のクリスマス (小名浜潮目交流館)
- 25日(日) ..... 復興支援チャリティーバザー (中央台ニュータウンセンタービル駐車場)
- 31日(土) ..... 笑顔で年越しプロジェクト (中央台高久広野仮設住宅広場)
- 1月15日(木) ..... 古着リサイクル現場視察とリメイク素材ゲット!!バスツアー
- 29日(日) ..... 復興支援チャリティーバザー (中央台ニュータウンセンタービル駐車場)
- 2月26日(日) ..... 復興支援チャリティーバザー (中央台ニュータウンセンタービル駐車場)
- 26日(日) ..... レッツ体感リサイクル リメイクコンテスト (小名浜潮目交流館)

## 研修受け入れ

11月15日・16日の両日 千葉県松戸市で活動するNPO法人COCOTさんが本会の古着リサイクルの現状と小名浜地区の復興支援活動について、研修を受けるために来所されました。

千葉県からの業務委託の一環としての研修だけに12名の参加者の中にはボランティアコーディネーターの方などもおられ、熱の入った研修となりました。

両日とも午前中は概要説明、午後からは現場を見学しました。古着リサイクルの現場では、搬入されたばかりの古着をボランティアの皆さんが一枚一枚手作業で仕分けをする姿を目の当たりにして感心したり驚いたり。また倉庫にうず高くストックされた古着の多さには圧倒された様子でした。帰省数日後「松戸市に於いてもピープルの様な活動を立ち上げたいので是非ご協力を」とのうれしいオファーを頂きました。未だ津波被害の爪痕が残る現場に案内した際は「自分たちにできる支援を考えたい」と語っておられました。小名浜地区に事務所を確保するなど迅速な行動にこちらが驚いてしまいました。何れにしても本会の活動が研修を通し、県外の方々にも理解され拡大していくことは大切なことだと思います。

私たちの活動を会員として支えて下さい。会費納入をよろしくお願い致します。  
 会費：活動会費(実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方) 2,000円/年  
 賛助会員(資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員) 10,000円/年  
 郵便振替(02110-0-24908)でお送りください。

